



平成 28 年 10 月 27 日

広島大学長表彰等について

平成 28 年度の広島大学長表彰等の受賞者を決定し、授与式を 11 月 5 日（土）13 時より、サタケメモリアルホールで執り行います。ホームカミングデーのオープニングセレモニー内での開催です。

「広島大学長表彰」制度は、平成 14 年度に創設しました。教育・研究や社会貢献などで特色ある顕著な業績を挙げ、広島大学の発展に貢献した大学教職員や社会

平成22年度 広島大学長表彰 顕彰者

【個人】13名(学外1名, 学内12名)

所属	職名	氏名	業績概要
			中南米地域を代表する総合大学であるサンパウロ大学と本学との学術交流

大学院先端物質科
学研究科

准教授

あらかわ けんじ
荒川 賢治

多様な抗生物質を生産する放線菌に着目し、抗生物質の特異性生合成機構および生産制御システムに関する研究で優れた成果を挙げ、複数の学会から研究奨励賞を授与されたほか、国際共同研究でも高い評価を得るなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。

所属	職名	氏名	業績概要
大学院工学研究院	教授	にしだ けいや 西田 恵哉	世界でオンリーワンの積霧計測法である2波長レーザー吸収散乱法を開発し、国内外で高い評価を得られるとともに、積極的な企業との共同研究を通して研究成果を社会に還元されるなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。
大学院国際協力研究科	教授	ふじわら あきまさ 藤原 夏止	高い研究業績に基づき、大学教育の国際化にいち早く取り組まれるとともに、21世紀COEプログラム、国際環境リーダー育成プログラム、たおやかプログラム等で主要な職責を担い、本学の教育プログラムの国際展開に寄与されるなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。
大学院総合科学研究科	教授	よした みつお 吉田 光演	教育研究の質保証・高度化に向けた改善および海外の大学との国際交流促進に尽力されるとともに、大学院総合科学研究科長としてその重責を全うし、同研究科の教育研究活動の支援策を積極的に企画・実施されるなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。

【団体】3団体(学外1団体、学内2団体)

団体名	職名	代表者	業績概要
JFEスチール株式会社	代表取締役社長	かきぎ こうじ 柿本 厚司	平成23年9月、本学と包括協定を締結し、鉄鋼スラグを利用した海域環境改善分野において、本学と共同での研究会設立など、新しい形の産学連携に取り組み、環境改善につながる学術的かつ社会実装可能な成果を挙げて広く社会に認められるなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。
広島大学院内感染病プロジェクト研究センター	センター長	つむぎ ともみ 菅井 基行	院内感染原因菌の病原性評価、薬剤耐性のための情報基盤の確立を目指した基礎研究を推進するとともに、産学連携を促進させ、その成果を医学現場にフィードバックし、地域の疾病予防に大きく寄与されるなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。
広島大学テラヘルツ波デバイス基盤技術研究グループ	代表	あしはら のぶ 阿部 伸	1秒当たり100ギガビットと従来の100倍の速度でデジタル信号を無線で伝送する技術を世界で初めて開発し、将来の超高速無線通信での利用が期待され、国内外で高い評価を得られるなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。

平成28年度 Phoenix Outstanding Researcher Award 被表彰者

所属	職名	氏名	業績概要
大学院総合科学研究科	准教授	あしはら のぶ 阿部 伸	
大学院工学研究院	准教授	おおやま ようすけ 大山 陽介	
大学院理学研究科	特任講師	まくま てっし 佐久間 哲史	本学の若手研究者として研究活動に邁進し、多くの学術研究論文を発表するなど、優れた研究業績を挙げ、本学の研究力の向上に顕著な貢献をされました。
大学院理学研究科	助教	たかはし ひろみつ 高橋 弘充	
大学院理学研究科	特任助教	みやした すなお 宮下 直	